



贈呈式に出席した
入選者のみなさん



町民カレンダー2018 お気に入りの写真はどれ？

町民カレンダー2018を先月町民の皆さまにお届けしました。表紙のかわいいデザインと毎月の表情豊かな写真の数々がとても好評いただいています。

今回のカレンダーを飾る写真は、応募者25名、応募総数60点の中から選ばれた12作品で、入選者にはカレンダーと記念品が贈呈されました。

少し気が早いですが、春になると来年のカレンダーの写真の募集も始まります。今から写真をたくさん撮って、みなさんもぜひ応募してください。

※役場庁舎、駅前連絡所、総合センターなどに予備のカレンダーを置いていきますので、必要の方はお持ち帰りください。

湯浅伝建地区保存協議会が総務大臣表彰を受賞されました

11月20日(月)東京国際フォーラムにおいて、天皇皇后両陛下御臨席のもと地方自治法施行70周年記念式典が執り行われました。湯浅伝建地区保存協議会は平成19年4月の設立以降、伝建地区の住民として、次代に湯浅の町並みを継承するため、良好な景観の保全に尽力するとともに、自らが自分たちの住むまちのことを考え、行動する様々な取り組みを長年に渡って継続してきています。この活動が、湯浅町の文化財保護行政のみならず、観光振興や地域の活性化などの社会貢献を果たしており、地方自治の伸展及び住民の福祉の増進に顕著な功績があったと認められました。



深野幸男氏が和歌山県農林水産業賞を受賞されました

平成29年12月4日(月)和歌山県庁で平成29年度『和歌山県農林水産業賞』の授賞式が行われ、農林水産業の振興及び農山漁村の活性化に貢献した功績で深野氏が表彰されました。

深野氏は瀬戸内海機船船びき網漁業を営む一方、湯浅湾漁業協同組合の役員として社会福祉法人と協力しCAS冷凍シラスの製造販売に取り組み、紀州湯浅名物しらす丼の火付け役となりました。また、紀州湯浅のギョギョットお魚まつりの実行委員として地元のお魚介類を提供するなど地域水産業の振興に貢献されました。



授賞式の様子

第40回 総合センターまつりが 開催されました



11月26日(日)、総合センターまつりが開催されました。

向島保育所の子どもたちの作品や総合センター各教室生徒の方々等の作品が展示され、また、子ども会や営農クラブ等の出店があり、たくさんの来場者が賑わいました。



平成29年度

「人権の詩」受賞

11月11日(土)和歌山ビッグホテルで開催された「ふれあい人権フェスタ2017」で、「人権の詩」表彰式が行われ、湯浅小学校4年妹尾爽加さんが知事賞を受賞し、表彰されました。また、湯浅小学校2年和田丈くんが理事長賞を受賞しました。



観光レクリエーション広場の 名称が決定しました!!

旧役場庁舎跡地に整備中の観光レクリエーション広場の名称が「湯浅駅前なぎ広場」に決定しました。

皆さまからの多数のご応募、ありがとうございました。

また、平成30年2月17日(土)にオープニングイベントを実施する予定です。



● イベント概要

- ・ オープニング式典(午前)
- ・ ステージイベント(午後)
- ・ ふれあい動物園(出張動物園)
- ・ 飲食ブース出店
- ・ 特産市
- ・ フリーマーケット等

時間・内容等の詳細については、広報2月号でお知らせさせていただきます。